



2019年9月14日
投資家の皆様へのご説明

ヤマハ発動機株式会社
(東証一部 7272)

本日の内容

1. 会社概要

2. 事業活動

3. 成長戦略

4. 株主還元

企業目的：感動創造企業

企業価値（財務・非財務）

技術×感性の織り成す感動



長期ビジョン

「人間に近づく」
「人間の可能性を拡げる」

1955

2018

2030

陸・海・空すべてのフィールドで 幅広い商品を展開

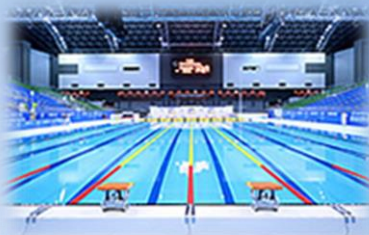
特機事業

その他事業

マリン事業



二輪車事業



グローバルな事業展開

グローバルに開発・生産、**180**を超える国と地域で販売

海外売上高比率 = およそ**90%**

海外生産比率 = **90% 以上**

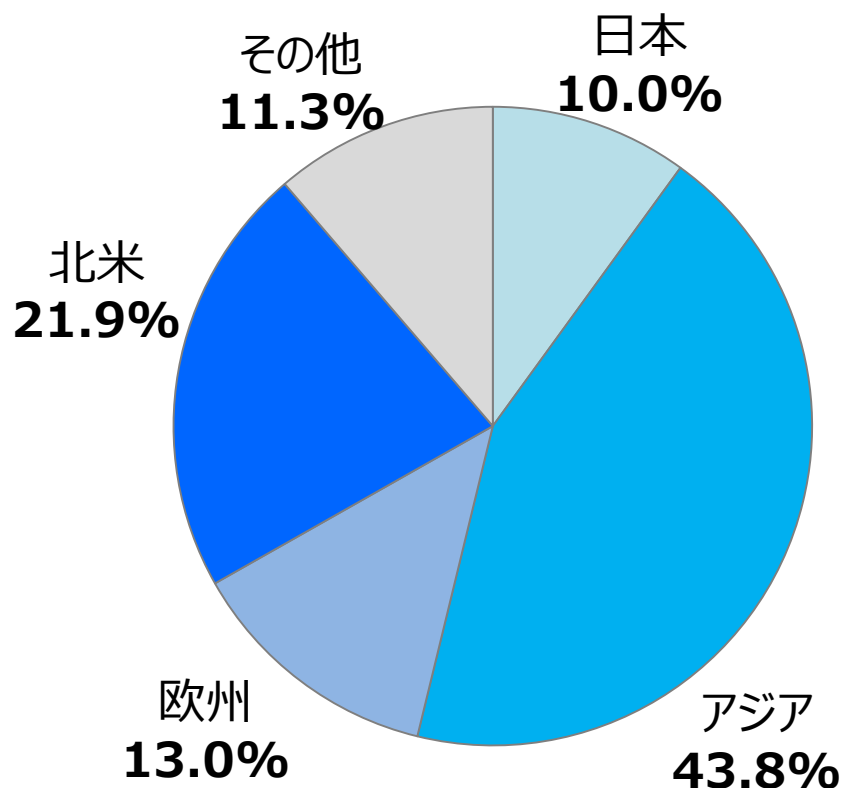
海外グループ会社 = およそ**100**

- 
- 生産・開発・販売拠点
 - 販売拠点ほか

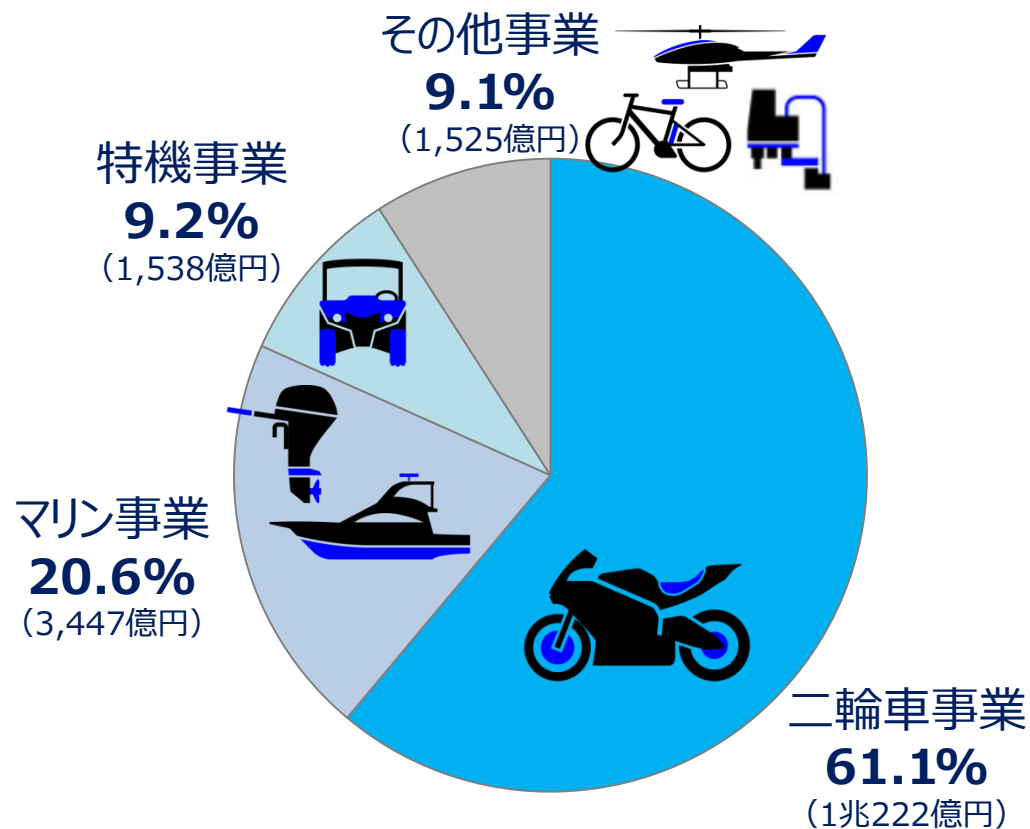
外国人執行役員2名
グローバル社員103名

連結売上高 = 1兆6,731億円

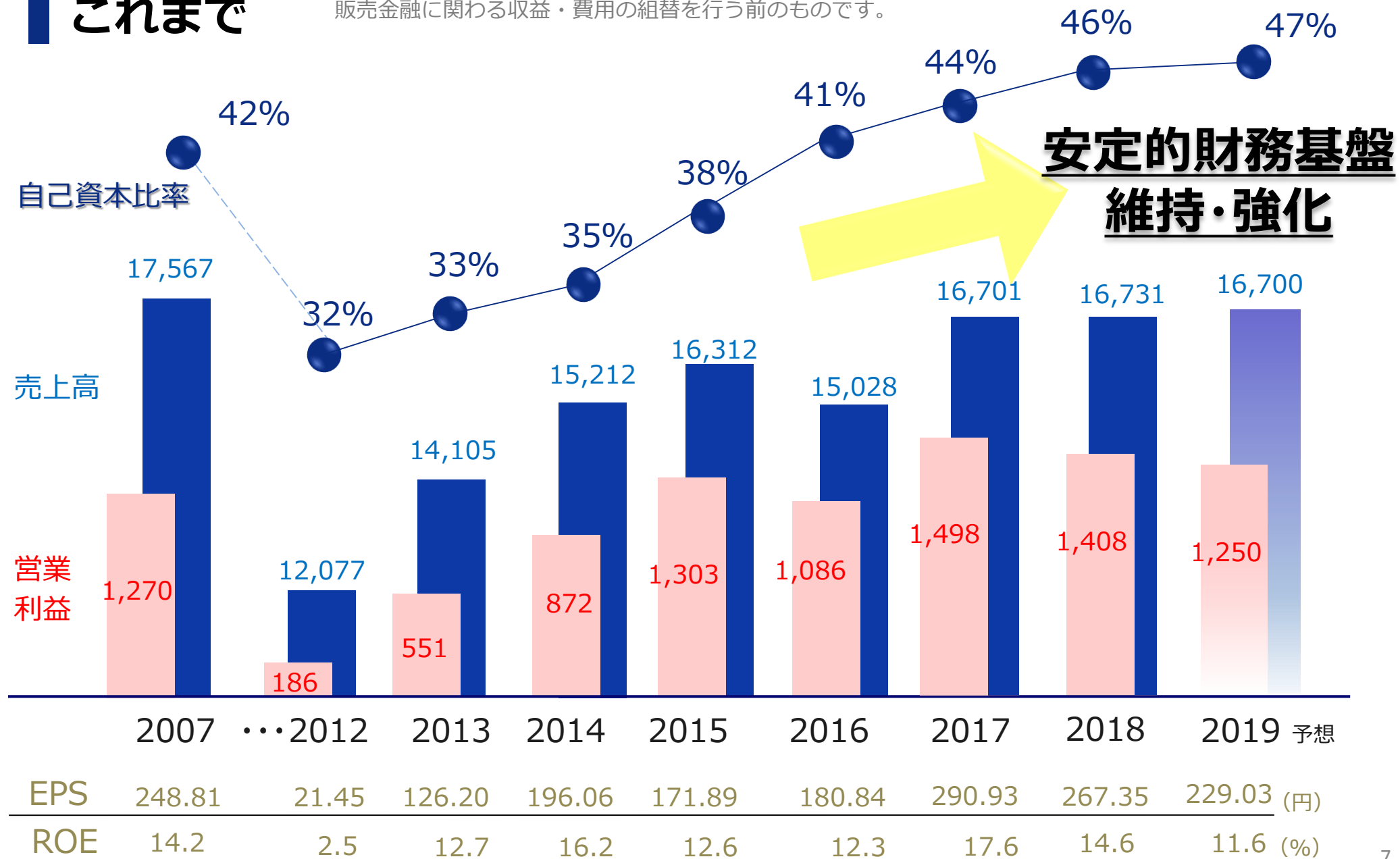
地域別



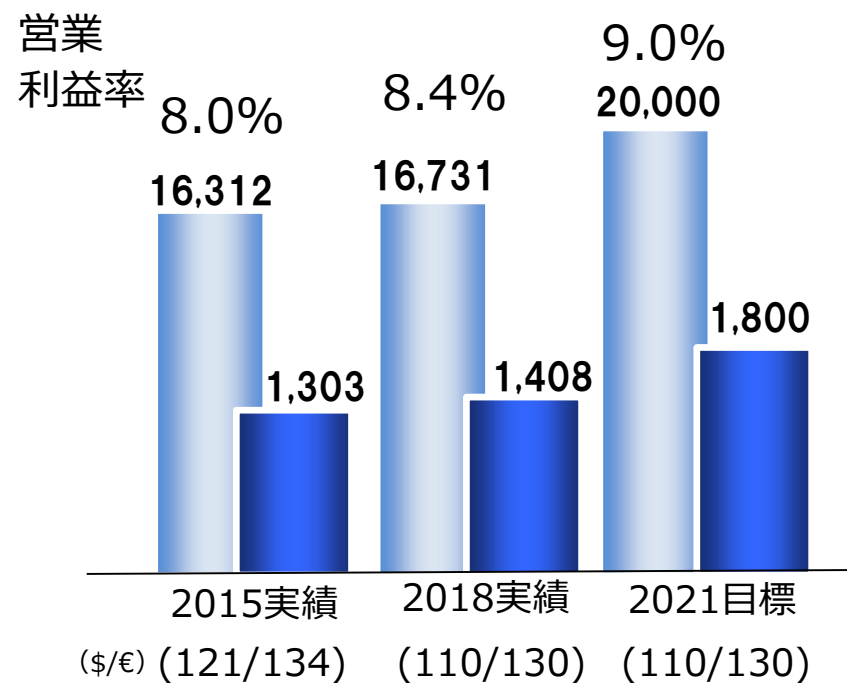
事業別



※表示されている2014年以前の数字は、
販売金融に関わる収益・費用の組替を行う前のものです。



「既存事業の稼ぐ力を維持し、成長に向けた基盤強化」



売上高・営業利益 (億円)

■ 売上高： 2兆円

■ 営業利益： 1,800億円

■ 営業利益率： 9%

■新興国 二輪車

フィリピン

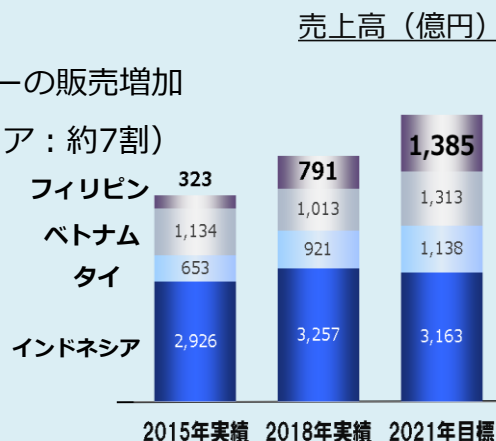
- ・ヤマハの強いブランド力
- ・若者を中心としたスクーターの販売増加
(スクーターセグメントシェア：約7割)



AEROX



N-MAX



インド

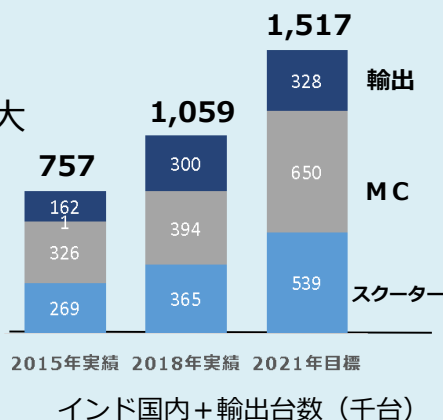
- ・生産能力150万体制
- ・スクーターセグメント拡大
- ・グローバルPF投入
- ・協業拡大



R15

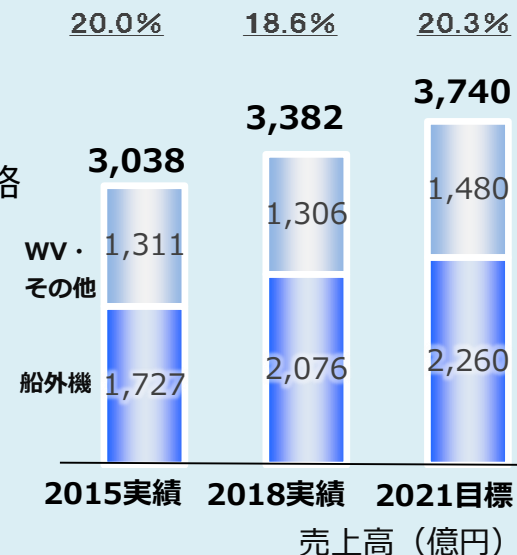


FZ15



■マリン

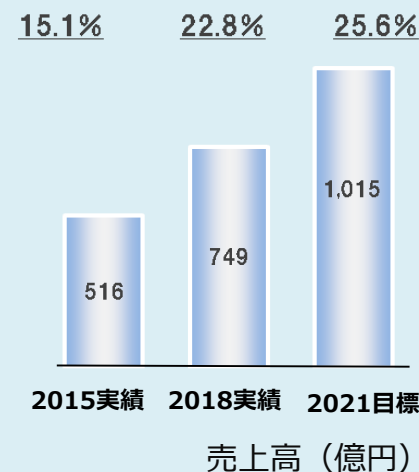
- ・生産能力の向上
- ・総合マリンビジネス戦略
(システムサプライヤー)
- ・商品開発



■ロボティクス

事業規模・領域の拡大

- ・売上高：1,000億円超
- ・営業利益率：26%



本日の内容

1. 会社概要

2. 事業活動

3. 成長戦略

4. 株主還元

二輪車事業



会社創立から、基幹事業として展開 経営効率・商品競争力を高め、 安定した収益体質へ



YZF-R6



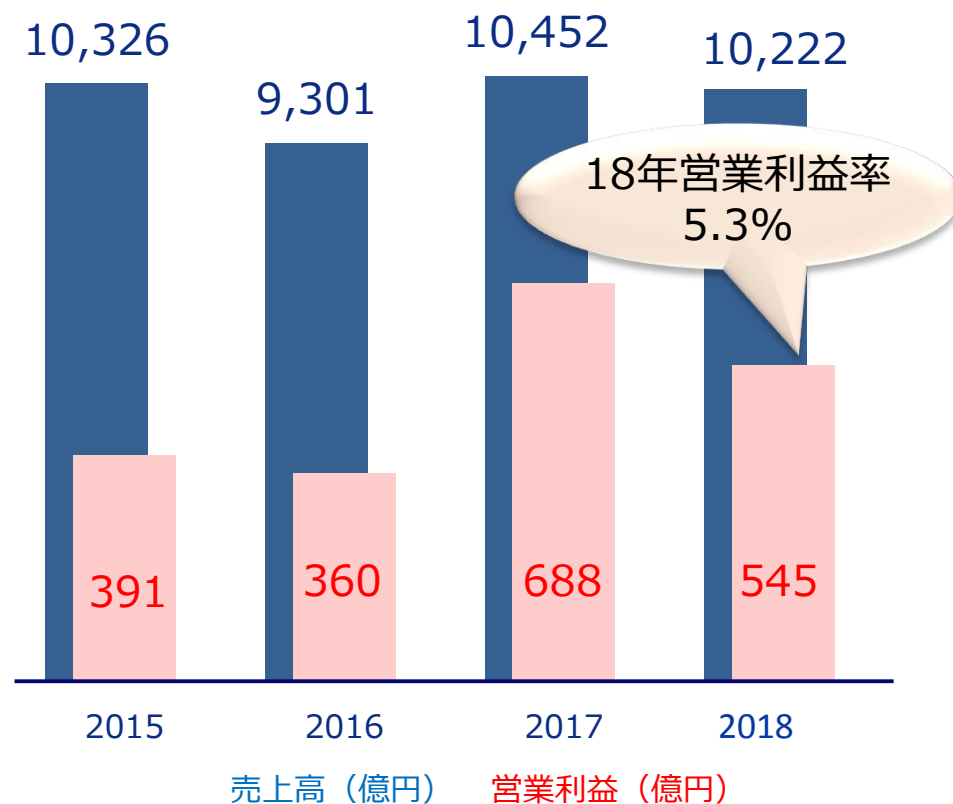
NIKEN



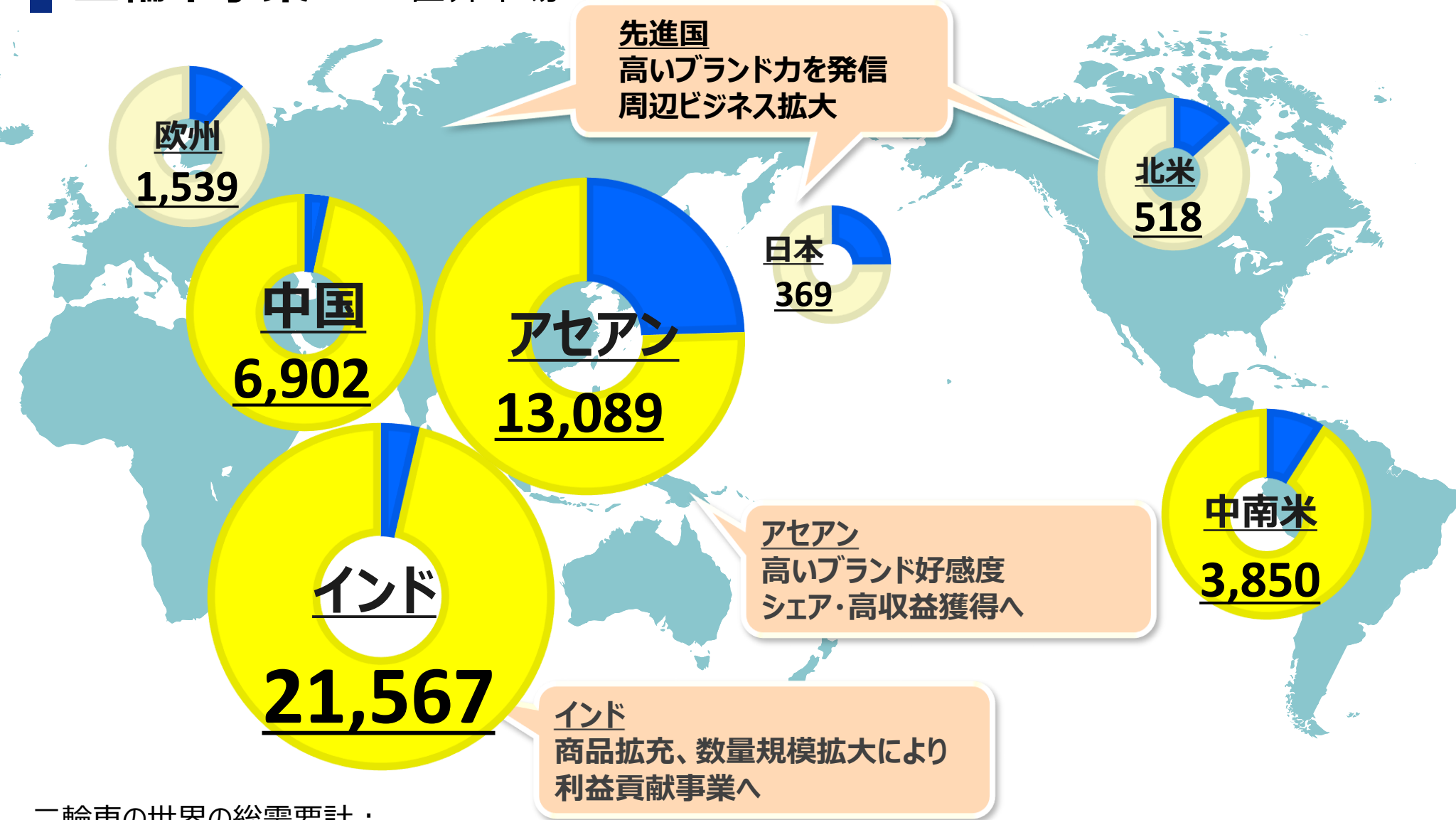
AEROX



N-MAX



二輪車事業 ～ 世界市場 ～

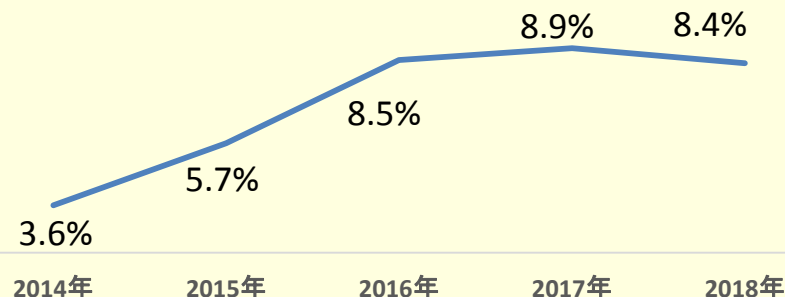


二輪車の世界の総需要計：
57,369千台

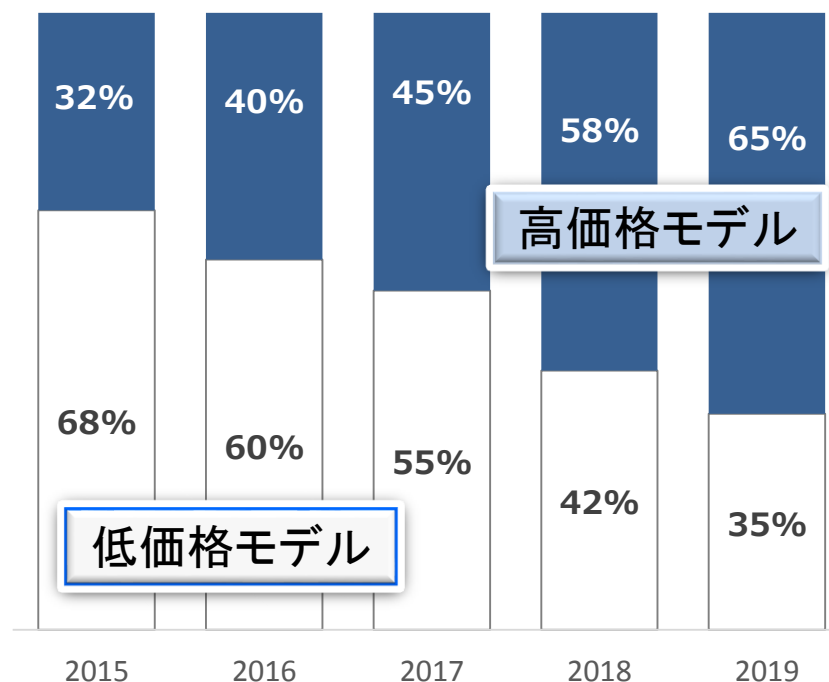
総需要2018年実績（千台）

ASEAN 営業利益率大幅改善

①プラットフォーム開発によるコストダウン



②高価格モデルの販売比率増加



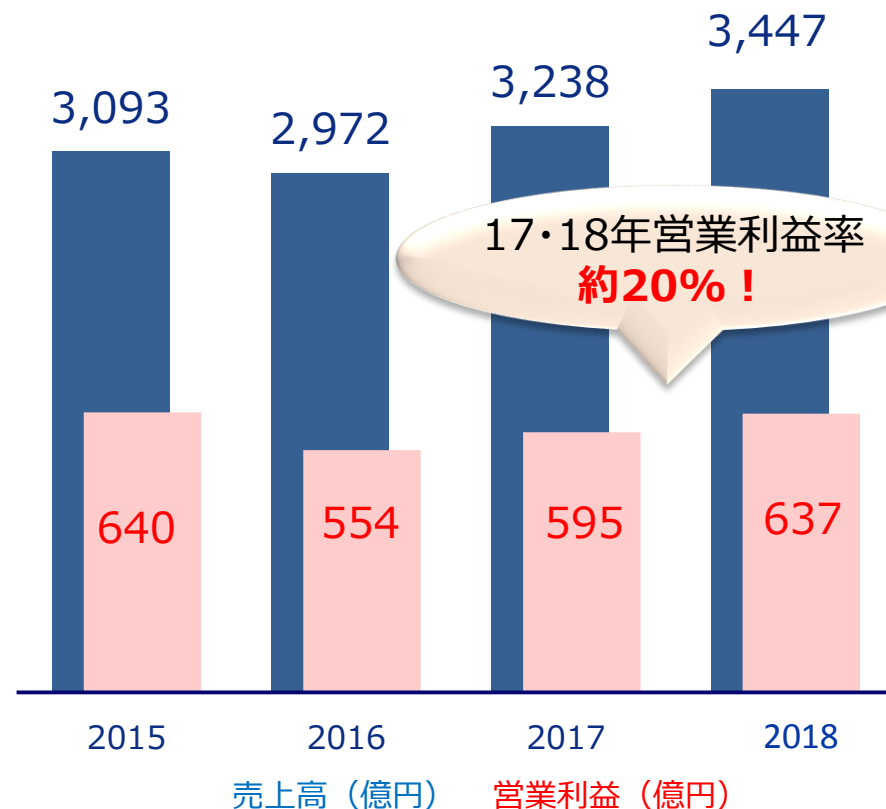
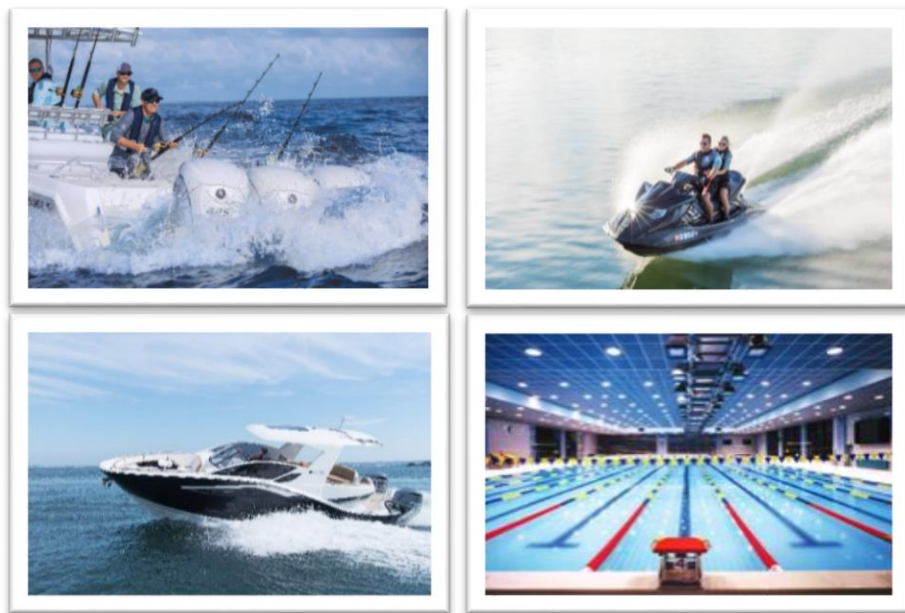
例) インドネシア 価格帯別販売台数推移

予想

マリン事業



売上高3,000億円、営業利益率20%から さらに成長するビジネスモデルへ



大型船外機需要増加

- ①大型船外機の性能アップ
- ②船内スペースの有効活用
- ③取り扱いやすさ
- ④環境規制の高まり

小型

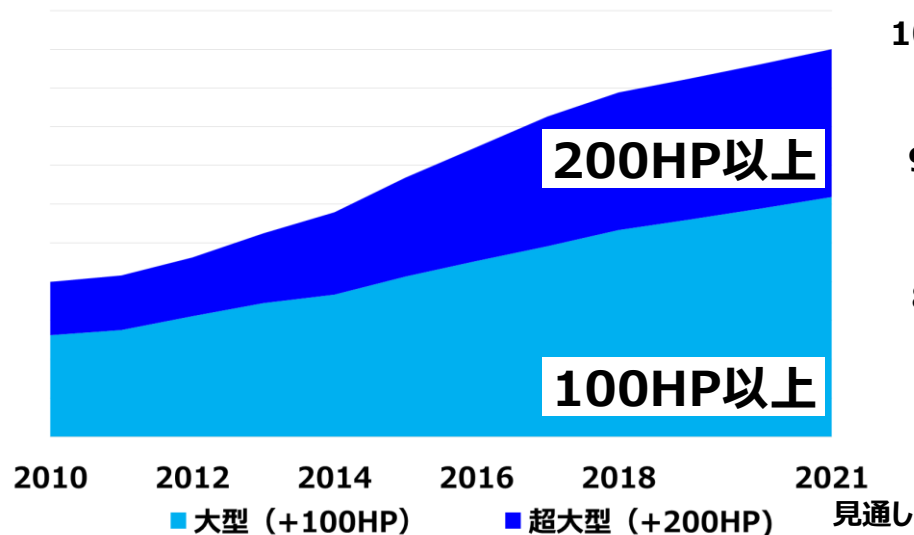


大型

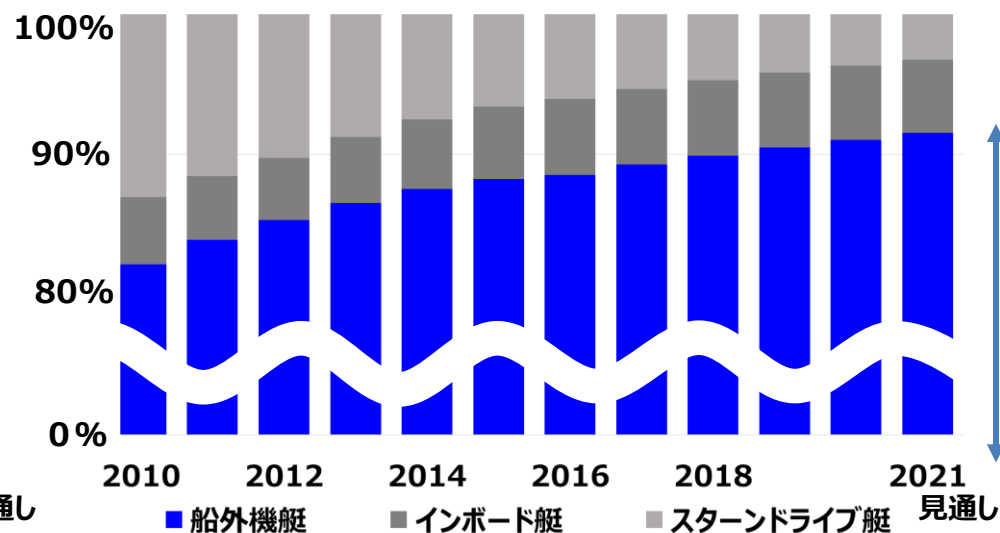


大型の場合、
1艇に対し、複数基の使用も！

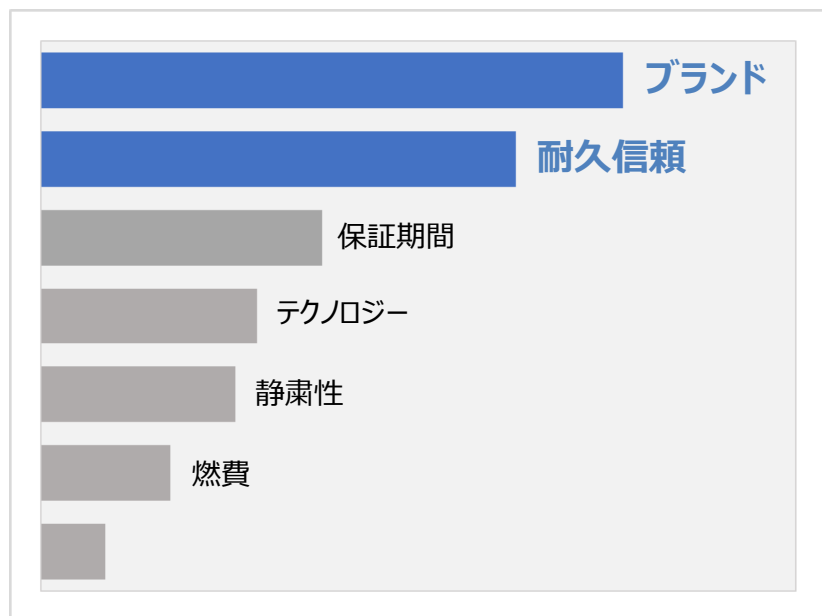
■大型船外機総需要推移 (米欧)



■推進機別ボート販売比率推移 (北米のみ)



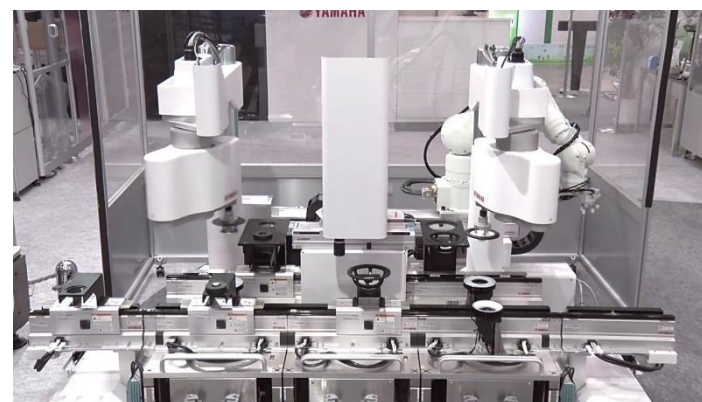
“高い信頼性から生まれたブランド力”



出所) F300B購入動機 USA (当社調べ)



エンジンからシステムサプライヤーへ

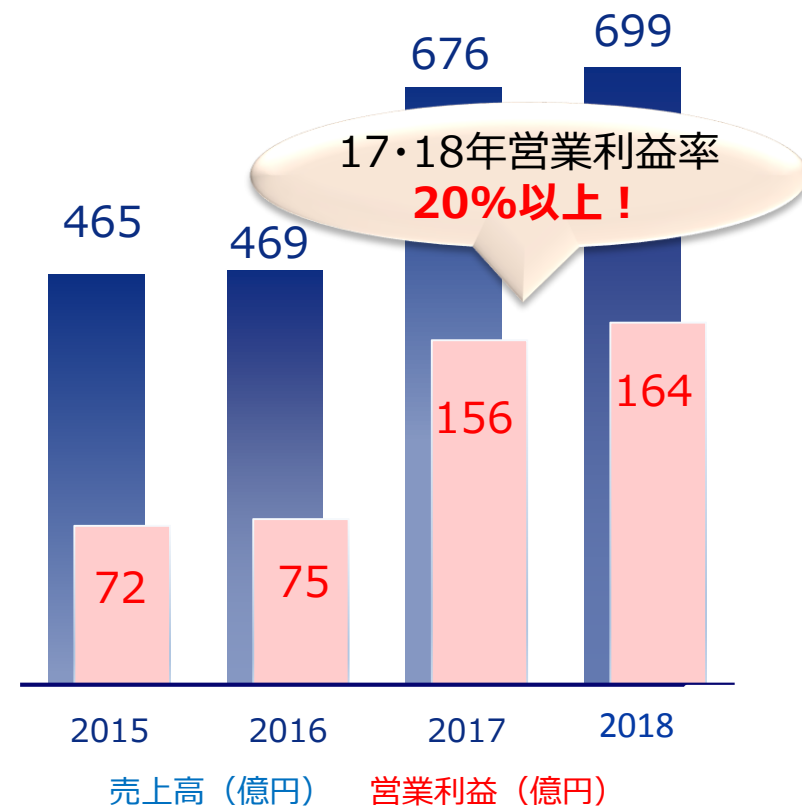
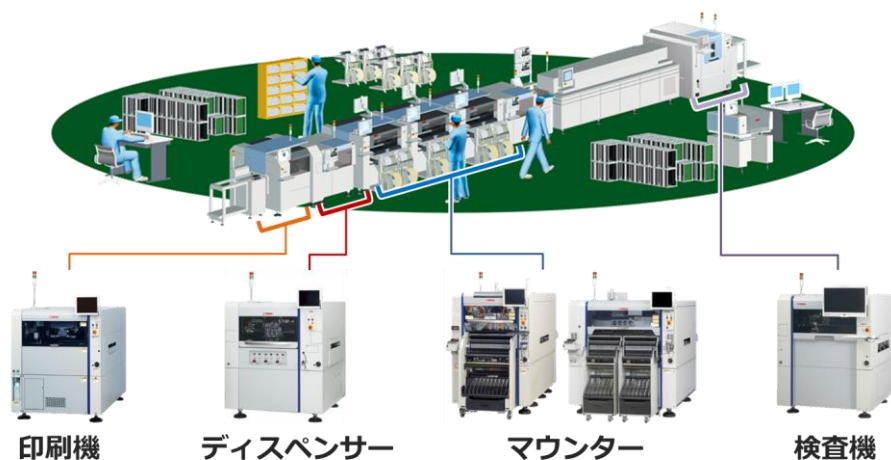


産業用機械・ロボット事業

産業用機械・ロボット事業

トータルソリューションを強みに高収益を確立

表面実装機



本日の内容

1. 会社概要

2. 事業活動

3. 成長戦略

4. 株主還元

長期ビジョン（2030年へ向けて）

ART for Human Possibilities

Advancing
×
Robotics

Rethinking
×
Solution

Transforming
×
Mobility

私たちはロボティクスを活用し（**A**dvancing Robotics）
社会課題にヤマハらしく取り組み（**R**ethinking Solution）
モビリティに変革をもたらすことで（**T**ransforming Mobility）
人々の可能性を拡げ、より良い生活と社会の実現を目指します。

社会課題の解決を事業の成長につなげる

環境・資源課題



2050年製品CO2
排出50%削減



安全な水を多くの人に



交通・教育・産業課題



ラストワンマイル
すべての人にモビリティを



農業の人手不足を解決



イノベーション課題



新しいスタイルの
モビリティを提案



協業による
イノベーションの加速



働き方課題



安全・安心な労働環境



ダイバーシティと
インクルーシブ



モビリティの変革 (Transforming Mobility)

多彩な電動化商品



自動化の取り組み (実証段階)



ヤマハらしいモビリティ提案



パートナーシップ



NVIDIA



gogoro

ロボティクス/知的技術の活用：農業 (Advancing Robotics)

提供価値：省人化、自動化、生産性向上

- 世界の農業用ロボット&ドローン市場規模：4兆円

■ 農業機器開発・量産

- 陸・空のビークルソリューション

■ 農薬散布を軸とした拡張・拡大戦略

- 果菜農業で自動化推進



ヤマハクリーンウォーターシステム



本日の内容

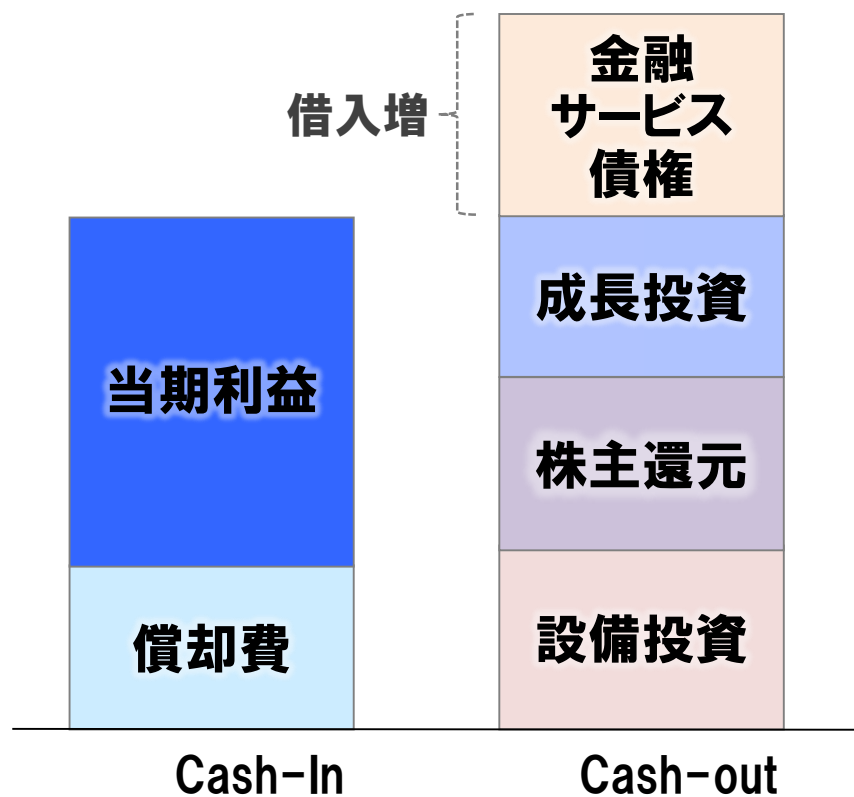
1. 会社概要

2. 事業活動

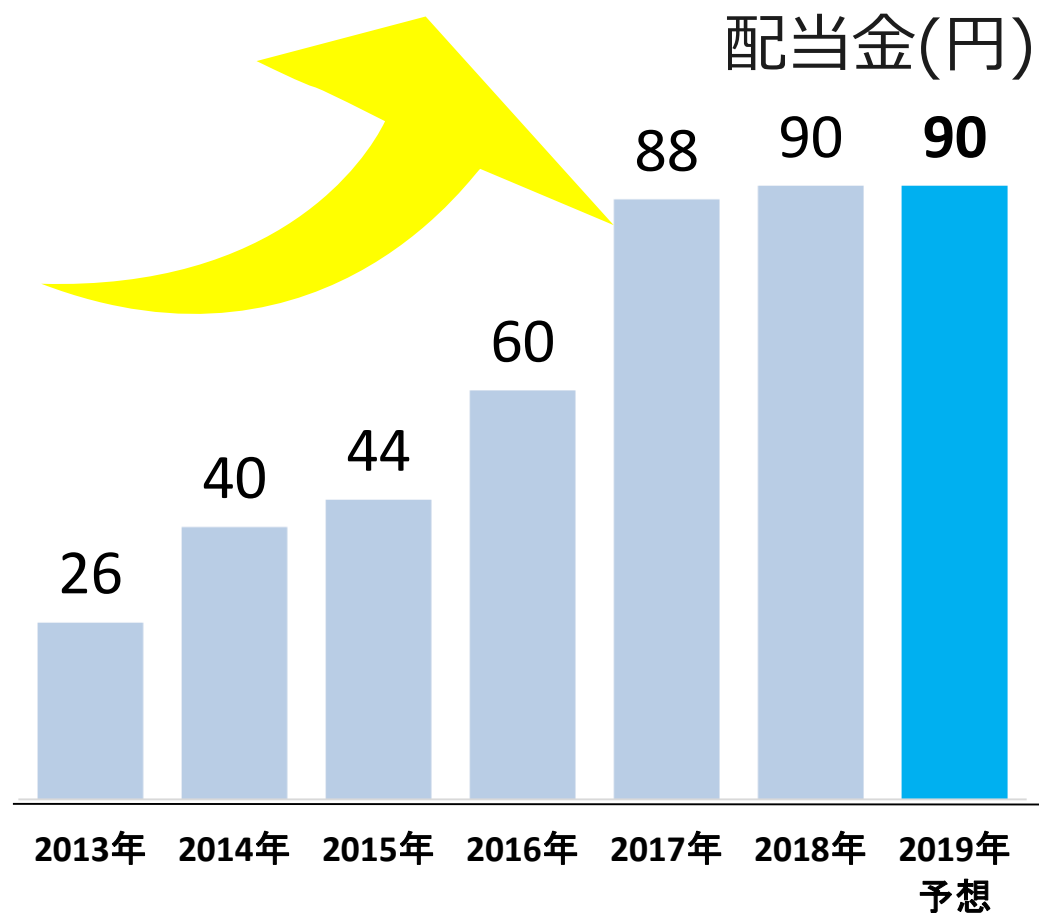
3. 成長戦略

4. 株主還元

財務戦略 (2019 - 2021年)



配当性向30%水準を目安に配当



株主優待

【株主優待対象者様】

12月31日時点の株主名簿に記載、または記録された
1単元（100株）以上の株式を保有の株主様
（※当スライドの内容は、2018年12月31日時点のものです。）

【優待内容】

保有株式数・保有期間によりポイントを進呈し、
ポイント数に応じて、優待品の中から好きな商品をお選びいただけます。

○当社およびグループ会社所在地名産品

（ご参考） 静岡県 ヤマハ発動機（株）本社他
北海道 ヤマハマリン北海道製造（株）：漁船・和船等の製造販売
宮城県 （株）菅生：スポーツランドSUGOの運営
熊本県 ヤマハ熊本プロダクツ（株）：船外機等の製造他
復興支援 東北地方

○Jリーグ観戦ペアチケット、ラグビー関連グッズ、当社関連施設利用割引券

○社会貢献基金への寄付

【株主優待ポイント】

保有株数/期間	3年未満	3年以上
100株以上500株未満	1,000	2,000
500株以上1,000株未満	2,000	3,000
1,000株以上	3,000	4,000

【商品例】

1,000P



スポーツ観戦ペアチケット 三ヶ日みかんサイダー

2,000P



手折り銘茶そば 生チーズ饅頭・一五九二

3,000P



浜松餃子 ふかひれスープセット

4,000P



仙台「べこ政宗」
牛たん食べくらベセット

葛城ゴルフ倶楽部
カレー詰合せ

ファン株主クラブ

株主様との関係をさらに強化し、
当社のことをより深く知っていただくためのファンクラブ

- ・ボートショーやモーターショーなど業界イベントへのご招待
- ・バイク、ボート、船外機工場見学会など



ファン株主クラブ専用ページ



袋井南工場ご視察会

1. 幅広い商品をグローバルに展開
2. 事業活動を通じて、社会の課題解決に貢献し
自らも成長していく
3. 成長に向けた投資と株主還元をバランス



ヤマハ発動機株式会社
(東証一部 7272)